

認定第10号

令和2年度中間市病院事業会計決算認定について

地方公営企業法第30条第4項の規定により、令和2年度中間市病院事業会計の決算を別紙監査委員の意見を付けて議会の認定に付する。

令和3年8月31日提出

中間市長 福田 浩

令和 2 年 度

中間市病院事業会計決算書

中間市病院事業

決 算 書	
1. 令和2年度中間市病院事業決算報告書	1
2. 令和2年度中間市病院事業損益計算書	3
3. 令和2年度中間市病院事業剰余金計算書	4
4. 令和2年度中間市病院事業貸借対照表	5
財 務 諸 表 附 属 書 類	
(1) 令和2年度中間市病院事業キャッシュフロー計算書	8
(2) 収益費用明細書	9
(3) 資本的収入・支出明細書	12
(4) 固定資産明細書	13
(5) 企業債明細書	13
決 算 附 属 書	
令和2年度中間市病院事業報告書	
1. 概 況	
(1) 総括事項	15
(2) 建設改良事業の状況	15
(3) 議会議決事項	16
(4) 行政官庁許可事項	16
(5) 職員に関する事項	16
2. 工事及び固定資産購入	
(1) 改良工事の概況	17
(2) 保存工事の概況	17
(3) 固定資産購入の概況	17
3. 業 務	
(1) 業 務 量	18
(2) 事業収入に関する事項	19
(3) 事業費に関する事項	19
4. 会 計	
(1) 重要契約の要旨	20
(2) 棚卸資産の状況	20
(3) 企業債の状況	20
(4) 一時借入金の状況	20
(5) 一般会計等繰入金の状況	20
(6) 補助金の状況	20

令和2年度 中間市病院

1. 収益的収入及び支出  
収 入

区 分	予 算 額			合計
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額	
11款 病院事業収益	2,044,937,000	700,000,000	0	2,744,937,000
1項 医業収益	1,915,254,000	0	0	1,915,254,000
2項 医業外収益	129,672,000	0	0	129,672,000
3項 特別利益	11,000	700,000,000	0	700,011,000

支 出

区 分	予 算 額						地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	地方公営企業法第24条第3項に規定する支出額	小 計	
12款 病院事業費用	2,043,976,000	0	0	0	0	2,043,976,000	0
1項 医業費用	2,016,682,000	0	0	0	0	2,016,682,000	0
2項 医業外費用	14,294,000	0	0	0	0	14,294,000	0
3項 特別損失	13,000,000	0	0	0	0	13,000,000	0

2. 資本的収入及び支出  
収 入

区 分	予 算 額				継続費通次繰越に係る財源充当額
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	
13款 資本的収入	66,342,000	50,000,000	116,342,000	0	0
1項 企業債	9,500,000	0	9,500,000	0	0
2項 負担金交付金	56,841,000	50,000,000	106,841,000	0	0
3項 固定資産売却代金	1,000	0	1,000	0	0

支 出

区 分	予 算 額						合計
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額	
14款 資本的支出	104,022,000	50,000,000	0	154,022,000	0	0	154,022,000
1項 建設改良費	9,570,000	50,000,000	0	59,570,000	0	0	59,570,000
2項 企業債元金償還金	94,452,000	0	0	94,452,000	0	0	94,452,000

資本的収入額が資本的支出額に不足する額42,506,706円は、当年度分損益勘定留保資金19,490,644円、当年度消費税及び

# 事業決算報告書

(単位 円)

決算額	予算額に比べ 決算額の増減 (△)	備考
2,365,362,906	△ 379,574,094	うち、仮受消費税 3,237,740 円
1,468,104,327	△ 447,149,673	〃 2,762,522 円
192,872,740	63,200,740	〃 475,218 円
704,385,839	4,374,839	〃 0 円

(単位 円)

合計	決算額	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	不用額	備考
2,043,976,000	1,799,198,884	0	244,777,116	うち、仮払消費税 65,395,363 円
2,016,682,000	1,781,154,601	0	235,527,399	〃 65,384,309 円
14,294,000	12,539,439	0	1,754,561	〃 11,054 円
13,000,000	5,504,844	0	7,495,156	〃 0 円

(単位 円)

合計	決算額	予算額に比べ 決算額の増減 (△)	備考
116,342,000	54,141,000	△ 62,201,000	うち、仮受消費税 0 円
9,500,000	0	△ 9,500,000	〃 0 円
106,841,000	54,141,000	△ 52,700,000	〃 0 円
1,000	0	△ 1,000	〃 0 円

(単位 円)

決算額	翌年度繰越額			不用額	備考
	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費繰越額	合計		
96,647,706	0	0	0	57,374,294	うち、仮払消費税 199,700 円
2,196,700	0	0	0	57,373,300	〃 199,700 円
94,451,006	0	0	0	994	〃 0 円

地方消費税資本的収支調整額4,554円で補填し、なお不足する額23,011,508円は、一般会計からの繰入金で措置した。

令和 2 年 度 中 間 市 病 院 事 業 損 益 計 算 書  
(令和 2 年 4 月 1 日 から 令和 3 年 3 月 3 1 日 まで)

(単位 円)

I 医 業 収 益			
(1) 入 院 収 益	496,155,554		
(2) 外 来 収 益	884,272,364		
(3) 負 担 金	49,973,000		
(4) そ の 他 医 業 収 益	34,940,887	1,465,341,805	
II 医 業 費 用			
(1) 給 与 費	918,760,689		
(2) 材 料 費	442,912,771		
(3) 経 費	287,725,886		
(4) 減 価 償 却 費	65,479,889		
(5) 資 産 減 耗 費	0		
(6) 研 究 研 修 費	891,057	1,715,770,292	
医 業 利 益			△ 250,428,487
III 医 業 外 収 益			
(1) 受 取 利 息 配 当 金	0		
(2) 他 会 計 補 助 金	41,917,000		
(3) 負 担 金 交 付 金	35,523,000		
(4) 補 助 金	64,214,000		
(5) 患 者 外 給 食 収 益	350,864		
(6) 長 期 前 受 金 戻 入	45,989,245		
(7) そ の 他 医 業 外 収 益	4,403,413	192,397,522	
IV 医 業 外 費 用			
(1) 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	10,165,693		
(2) 患 者 外 給 食 材 料 費	138,246		
(3) 市 民 公 開 講 座 費	0		
(4) 雑 損 失	64,386,623	74,690,562	117,706,960
経 常 利 益			△ 132,721,527
V 特 別 利 益			
(1) 特 別 利 益	704,385,839	704,385,839	
VI 特 別 損 失			
(1) 特 別 損 失	5,504,844	5,504,844	698,880,995
当 年 度 純 利 益			566,159,468
前 年 度 繰 越 欠 損 金			578,487,273
当 年 度 未 処 理 欠 損 金			12,327,805

令和 2 年 度 中 間 市 病 院 事 業 剰 余 金 計 算 書  
(令和 2 年 4 月 1 日 から 令和 3 年 3 月 3 1 日 まで)

資本剰余金の部

(単位 円)

	資本金		剰余金			
			資本剰余金			
	自己資本金	借入資本金	国庫補助金	受贈財産評価額	その他資本剰余金	資本剰余金合計
前年度末残高	94,570,939	0	0	0	82,811,244	82,811,244
前年度処分額	0	0	0	0	0	0
処分後残高	94,570,939	0	0	0	82,811,244	82,811,244
当年度変動額	0	0	0	0	0	0
除却損への補填	0	0	0	0	0	0
企業債の発行	0	0	0	0	0	0
企業債の償還	0	0	0	0	0	0
減債積立金からの組入	0	0	0	0	0	0
補助金の受入	0	0	0	0	0	0
他会計繰入金の受入	0	0	0	0	0	0
受贈財産発生額	0	0	0	0	0	0
地方公営企業法改正に伴う変動額	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
当年度純利益	0	0	0	0	0	0
当年度末残高	94,570,939	0	0	0	82,811,244	82,811,244

利益剰余金の部

(単位 円)

	剰余金			資本合計
	利益剰余金			
	減債積立金	未処理欠損金	利益剰余金合計	
前年度末残高	1,500,000	△ 578,487,273	△ 576,987,273	△ 399,605,090
前年度処分額	0	0	0	0
処分後残高	1,500,000	(繰越未処理欠損金) △ 578,487,273	△ 576,987,273	△ 399,605,090
当年度変動額	0	566,159,468	566,159,468	566,159,468
除却損への補填	0	0	0	0
企業債の発行	0	0	0	0
企業債の償還	0	0	0	0
減債積立金からの組入	0	0	0	0
補助金の受入	0	0	0	0
他会計繰入金の受入	0	0	0	0
受贈財産発生額	0	0	0	0
地方公営企業法改正に伴う変動額	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
当年度純利益	0	566,159,468	566,159,468	566,159,468
当年度末残高	1,500,000	(当年度未処理欠損金) △ 12,327,805	△ 10,827,805	166,554,378

令和2年度 中間市病院事業貸借対照表  
(令和3年3月31日現在)

(単位 円)

		資 産 の 部		
I 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ	土地		29,435,000	
ロ	建物	1,762,354,500		
	減価償却累計額	△ 1,462,525,004	299,829,496	
ハ	構築物	75,025,605		
	減価償却累計額	△ 70,794,594	4,231,011	
ニ	器械備品	925,657,082		
	減価償却累計額	△ 759,517,481	166,139,601	
ホ	車両	8,325,400		
	減価償却累計額	△ 7,909,130	416,270	
	有形固定資産合計		<u>500,051,378</u>	
(2) 無形固定資産				
イ	電話利用権		690,644	
	無形固定資産合計		<u>690,644</u>	
	固定資産合計			<u>500,742,022</u>
II 流動資産				
(1) 現金預金				
イ	現金預金		149,848,061	149,848,061
(2) 未収金				
イ	医業未収金		136,530,545	
ロ	医業外未収金		79,520	
ハ	その他未収金		0	
ニ	過年度未収金		9,798,615	146,408,680
(3) 未収貸倒引当金				
イ	未収貸倒引当金		△ 1,139,570	△ 1,139,570
(4) 貯蔵品				
イ	薬品		2,992,623	
ロ	診療材料		970,881	3,963,504
(5) その他流動資産				
イ	その他流動資産		600,000	600,000
	流動資産合計		<u>299,680,675</u>	
	資産合計			<u><u>800,422,697</u></u>



負債の部

(単位 円)

Ⅲ 固定負債

(1) 引当金	今年度11,554,403円取り崩した。		
イ 修繕引当金	0		0
(2) 企業債			
イ 固定負債性企業債	302,314,234	302,314,234	
固定負債合計			302,314,234

Ⅳ 流動負債

(1) 一時借入金			
イ 一時借入金	0		0
(2) 未払金			
イ 医業未払金	41,810,921		
ロ 医業外未払金	0		
ハ その他未払金	0	41,810,921	
(3) その他流動負債			
イ その他流動負債	600,000	600,000	
(4) 未払消費税			
イ 未払消費税	893,100	893,100	
(5) 預り金			
イ 預り金	0		0
(6) 企業債			
イ 流動負債性企業債	90,859,060	90,859,060	
(7) 引当金			
イ 賞与引当金	0		
ロ 法定福利費引当金	0	0	
流動負債合計			134,163,081

Ⅴ 繰延収益

(1) 長期前受金			
イ 長期前受国庫補助金	295,678,254		
ロ 長期前受贈財産評価額	6,663,700		
ハ 長期前受一般会計繰入金	1,174,517,366		
ニ その他長期前受金	267,064,000		
長期前受金合計		1,743,923,320	
(2) 長期前受金収益化累計額			
イ 長期前受国庫補助金収益化累計	△ 258,711,823		
ロ 長期前受贈財産評価額収益化累計	△ 6,330,515		
ハ 長期前受一般会計繰入金収益化累計	△ 1,052,244,201		
ニ その他長期前受金収益化累計	△ 229,245,777		
長期前受金収益化累計額合計		△ 1,546,532,316	
繰延収益合計			197,391,004
負債合計			633,868,319

資 本 の 部

(単位 円)

VI 資 本 金

(1) 自 己 資 本 金

イ 固 有 資 本 金	64,009,970		
ロ 組 入 資 本 金	10,000		
ハ 繰 入 資 本 金	30,550,969	94,570,939	
資 本 金 合 計			94,570,939

VII 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金

イ 国 庫 補 助 金	0		
ロ 県 補 助 金	0		
ハ 受 贈 財 産 評 価 額	0		
ニ その他資本剰余金	82,811,244		
資 本 剰 余 金 合 計		82,811,244	

(2) 利 益 剰 余 金

イ 減 債 積 立 金	1,500,000		
ロ 当 年 度 未 処 理 欠 損 金	△ 12,327,805		
利 益 剰 余 金 合 計		△ 10,827,805	

剰 余 金 合 計			71,983,439
資 本 合 計			166,554,378
負 債 資 本 合 計			800,422,697

財 務 諸 表 附 属 書 類

(1) 令和2年度中間市病院事業キャッシュフロー計算書（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）

(単位 円)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
当期純利益	566,159,468
減価償却費	65,479,889
長期前受金戻入	△ 45,989,245
支払利息及び企業債取扱諸費	10,165,693
固定資産除却損	0
固定資産売却益	0
未収金の増減額（△は増加）	136,177,508
未払金の増減額（△は減少）	△ 81,564,725
たな卸資産の増減額（△は増加）	9,713,441
引当金の増減額（△は減少）	△ 73,027,403
その他流動資産の増減額（△は増加）	0
その他流動負債の増減額（△は減少）	△ 1,313,940
小計	585,800,686
支払利息及び企業債取扱諸費	△ 10,165,693
営業活動によるキャッシュ・フロー	575,634,993
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 1,997,000
有形固定資産の売却による収入	0
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	54,141,000
その他の増減額	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	52,144,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	
一時借入れによる収入	1,390,710,037
一時借入金の返済による支出	△ 1,775,797,303
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	0
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 94,451,006
国庫補助金等による収入	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 479,538,272
資金の増加額（又は減少額）	148,240,721
資金期首残高	1,607,340
資金期末残高	149,848,061

## (2) 収益費用明細書

収益の部

(単位 円)

款	項	目	節	金額	備考
病院事業収益				2,362,125,166	
	医業収益			1,465,341,805	
		入院収益	入院収益	496,155,554	
		外来収益	外来収益	884,272,364	
		負担金	他会計負担金	49,973,000	
		その他医業収益	室料差額収益	4,693,137	
			公衆衛生活動収益	5,524,317	
			医療相談収益	7,622,495	
			受託検査施設利用収益	0	
			その他医業収益	17,100,938	
	医業外収益			192,397,522	
		受取利息配当金	受取利息配当金	0	
		他会計補助金	他会計補助金	41,917,000	
		負担金交付金	負担金交付金	35,523,000	
		補助金	国庫補助金	64,214,000	
			県補助金	11,962,000	
			その他補助金	51,252,000	
		患者外給食収益	患者外給食収益	1,000,000	
		長期前受金戻入	長期前受金戻入	350,864	
			長期前受国庫補助金戻入	45,989,245	
			長期前受受贈財産評価額戻入	5,252,534	
			長期前受一般会計繰入金戻入	0	
			その他長期前受金戻入	31,119,922	
		その他医業外収益	不用品売却収益	9,616,789	
			その他医業外収益	4,403,413	
	特別利益			704,385,839	
		過年度損益修正益	過年度損益修正益	0	
		その他特別利益	その他特別利益	0	
				704,385,839	
				704,385,839	

費用の部

(単位 円)

款	項	目	節	金額	備考
病院事業費用				1,795,965,698	
	医業費用			1,715,770,292	
		給与費		918,760,689	
			給料	343,898,700	
			手当	207,941,860	
			報酬	237,526,080	
			法定福利費	129,394,049	
			引当金繰入額	0	
		材料費		442,912,771	
			薬品費	377,360,434	
			診療材料費	55,787,437	
			給食材料費	9,764,900	
			医療消耗備品費	0	
		経費		287,725,886	
			厚生福利費	1,216,209	
			旅費交通費	1,504,289	
			消耗品費	7,878,167	
			消耗備品費	366,555	
			光熱水費	34,207,232	
			燃料費	9,770,899	
			食糧費	0	
			印刷製本費	534,000	
			修繕費	0	
			保険料	3,006,376	
			貸借料	20,742,587	
			通信運搬費	1,774,859	
			委託料	132,796,126	
			諸会費	1,561,210	
			交際費	0	
			使用料	1,712,877	
			手数料	256,219	
			負担金	69,588,662	
			公租公課費	31,200	
			貸倒引当金繰入額	0	
			報償費	0	
			雑費	778,419	
		減価償却費		65,479,889	
			建物減価償却費	25,942,089	
			構築物減価償却費	217,805	
			器械備品減価償却費	39,319,995	
			車輛減価償却費	0	
		資産減耗費		0	
			固定資産除却費	0	
		研究研修費		891,057	
			図書費	468,242	
			研修旅費	214,642	
			研究雑費	208,173	

(単位 円)

款	項	目	節	金額	備考
	医業外費用			74,690,562	
		支払利息及び		10,165,693	
		企業債取扱諸費	企業債利息	8,438,218	
			一時借入金利息	1,727,475	
		患者外給食材料費		138,246	
			患者外給食材料費	138,246	
		市民公開講座費		0	
			報償費	0	
			消耗品費	0	
			印刷製本費	0	
		雑損失		64,386,623	
			不用品売却原価	0	
			その他雑損失	64,386,623	
	特別損失			5,504,844	
		過年度損益修正損		5,504,844	
			過年度損益修正損	5,504,844	
		その他特別損失		0	
			その他特別損失	0	

## (3) 資本的収入・支出明細書

## 収入の部

(単位 円)

款	項	目	節	金額	備考
資本的収入				54,141,000	
	企業債	企業債		0	
			固定資産整備企業債	0	
	負担金交付金	負担金交付金		54,141,000	
			他会計負担金 交付金	54,141,000	
	固定資産売却代金	固定資産売却代金		0	
			固定資産売却代金	0	

## 支出の部

(単位 円)

款	項	目	節	金額	備考
資本的支出				96,448,006	
	建設改良費	器械備品等購入費		1,997,000	
			器械備品等購入費	1,997,000	
	償還金	償還金		94,451,006	
			企業債償還金	94,451,006	

## (4) 固定資産明細書

## ① 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増減額		年度末現在高
		増額	減額	
1. 土地	29,435,000	0	0	29,435,000
2. 建物	1,762,354,500	0	0	1,762,354,500
3. 構築物	75,025,605	0	0	75,025,605
4. 器械備品	923,660,082	1,997,000	0	925,657,082
5. 車両	8,325,400	0	0	8,325,400
6. 建設仮勘定	0	0	0	0
合計	2,798,800,587	1,997,000	0	2,800,797,587

## ② 無形固定資産明細書

種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額
電話加入権	690,644	0	0
合計	690,644	0	0

## (5) 企業債明細書

内訳 借入先	借入資金内訳	発行年月日	発行総額	償
				当年度償還高
財務省 財政融 資 資 金	平成7年度 病院建設事業	平成 8. 3. 14	231,900,000	11,256,460
	平成8年度 病院建設事業	〃 9. 3. 25	608,900,000	28,207,596
	平成12年度 病院建設事業	〃 13. 3. 26	49,600,000	2,034,791
	平成27年度 医療機械器具等購入事業	〃 28. 3. 25	19,100,000	4,782,163
	平成28年度 医療機械器具等購入事業	〃 29. 3. 27	24,800,000	6,200,309
	平成29年度 医療機械器具等購入事業	〃 30. 3. 26	39,300,000	9,824,509
	平成30年度 医療機械器具等購入事業	〃 31. 3. 25	128,600,000	32,145,178
	合計		1,102,200,000	94,451,006



(単位 円)

年度当初 減価償却累計額	当年度増減額		年度末 減価償却累計額	年度末償却未済高	備考
	償却額	減少額			
0	0	0	0	29,435,000	
1,436,582,915	25,942,089	0	1,462,525,004	299,829,496	
70,576,789	217,805	0	70,794,594	4,231,011	
720,197,486	39,319,995	0	759,517,481	166,139,601	
7,909,130	0	0	7,909,130	416,270	
0	0	0	0	0	
2,235,266,320	65,479,889	0	2,300,746,209	500,051,378	

(単位 円)

当年度減価償却高	年度末現在高	備考
0	690,644	
0	690,644	

(単位 円)

還高 償還高累計	未償還残高	発行 価額	利 率	償還終期	備考
170,024,747	61,875,253	—	年 3.15%	令和8. 3. 1	
422,144,855	186,755,145	—	年 2.80%	令和9. 3. 1	
27,364,821	22,235,179	—	年 1.60%	令和13. 3. 1	
19,100,000	0	—	年 0.10%	令和3. 3. 1	
18,599,070	6,200,930	—	年 0.01%	令和4. 3. 1	
19,648,035	19,651,965	—	年 0.01%	令和5. 3. 1	
32,145,178	96,454,822	—	年 0.01%	令和6. 3. 1	
709,026,706	393,173,294	—	—	—	

## 1. 概況

### (1) 総括事項

令和2年度病院事業の業務概況は、入院患者数14,088人(前年度比25.2%減)、外来患者数44,784人(前年度比17.7%減)、年間患者数58,872人(前年度比19.6%減)となっております。

経営の内容といたしましては、収益の部におきまして医業収益1,465,342千円となり前年度と比較いたしますと224,497千円(前年度比13.3%)の減収となっております。その主な内訳といたしましては、入院収益133,158千円(前年度比21.2%)の減収と、外来収益80,931千円(前年度比8.4%)の減収であります。

この医業収益の減収は、前述のとおり入院患者及び外来患者数の減少によるものですが、今年度は、近年の患者数減少傾向に加え、新型コロナウイルス感染拡大の影響及び当院の令和2年度末での廃院に伴い、患者様を他院へ紹介するなどの調整を行ってきたことによる患者数減少が主な要因であります。

医業外収益等を含めた病院事業収益は2,362,125千円となり、前年度と比較いたしますと、507,549千円(前年度比27.4%)の増収となっておりますが、今年度は病院事業会計閉鎖に伴う一時借入金の清算等が必要であることから、一般会計から700,000千円の基準外繰入を行ったことによるものであり、実質192,451千円の減収であると考えられます。

費用の部におきましては、医業費用が1,715,770千円となり、前年度と比較いたしますと、197,961千円(前年度比10.3%)の減少となっております。主な要因といたしましては、前年度の定年退職者及び当年度内の退職者の不補充などにより人件費が101,286千円(前年度比9.9%)減少したほか、前述した理由による患者数の減少に伴い、薬品費などの材料費を始め、他の経費も全体的に減少したことによるものです。

医業外費用等を含めた病院事業費用は、1,795,966千円となり、前年度と比較いたしますと197,861千円(前年度比9.9%)の減少となっております。

この結果、当年度は純利益が566,159千円の黒字決算となり、当年度未処理欠損金が12,328千円に減少しておりますが、仮に700,000千円の基準外繰入金が無く、事業を継続し来年度に備える賞与引当金など約60,000千円を計上していれば、約200,000千円の赤字決算であったと考えられます。

当院は、昭和40年に開院し、現在に至るまで本市の医療提供体制の中核を担って参りましたが、本市をはじめ近隣市町の人口減少などに伴い、入院患者数、外来患者数とも年々減少している状況が続き、昭和53年に改築した建物の老朽化や医療設備の老朽化、常勤医師の不足による収益減など近年は厳しい経営状況が続いておりました。

そのため、経営形態変更、民間譲渡、病院を継続するための規模縮小を含めた様々なシミュレーション等の検討を行いましたが、いずれのパターンでも病院の存続は困難な状況であったため、市立病院廃院という苦渋の決断が必要であると判断し、2月5日の臨時議会に病院事業の廃止条例を再上程し、同日、議決をいただいたものでございます。

市立病院は廃院となりましたが、今後の地域医療におきましては、福岡県などの関係行政機関や近隣医療機関等と連携し、市立病院が果たしてきた役割が途切れることがないように努めて参る所存でございます。

### (2) 建設改良事業の状況

今年度は改良費として 1,997 千円で施設の改良を図りました。

(3) 議会議決事項

議案番号	議決事項	提出年月日	議決年月日
第51号議案	令和2年度中間市病院事業会計補正予算(第1号)	R2.7.10	R2.7.10
認定第10号	令和元年度中間市病院事業会計決算認定について	R2.9.1	R2.9.24
第4号議案	中間市病院事業の設置等に関する条例及び中間市立病院使用料及び手数料条例を廃止する等の条例	R3.2.5	R3.2.5
第8号議案	令和2年度中間市病院事業会計補正予算(第2号)	R3.3.2	R3.3.12

(4) 行政官庁許可事項

申請年月日	申請先	件名	許可年月日
該当事項なし			

(5) 職員に関する事項

(単位 人)

		令和2年度末				令和元年度末				比較			
		正規職員	再任用職員	非正規職員	合計	正規職員	再任用職員	非正規職員	合計	正規職員	再任用職員	非正規職員	合計
診療部門	医師	7.0		4.3	11.3	7.0		4.5	11.5	0.0	0.0	△ 0.2	△ 0.2
	薬剤師	3.0		0.5	3.5	3.0		1.4	4.4	0.0	0.0	△ 0.9	△ 0.9
	診療放射線技師	5.0			5.0	5.0			5.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	臨床検査技師	4.0		0.9	4.9	4.0		0.9	4.9	0.0	0.0	0.0	0.0
	臨床工学士	2.0			2.0	2.0			2.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	理学療法士	4.0			4.0	4.0			4.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	作業療法士	1.0		1.8	2.8	1.0		1.8	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0
	看護師	43.0	0.8	3.7	47.5	43.0	0.8	5.4	49.2	0.0	0.0	△ 1.7	△ 1.7
	准看護師			6.9	6.9			13.2	13.2	0.0	0.0	△ 6.3	△ 6.3
	看護補助者			3.6	3.6			3.9	3.9	0.0	0.0	△ 0.3	△ 0.3
	その他			9.0	9.0			9.9	9.9	0.0	0.0	△ 0.9	△ 0.9
	小計	69.0	0.8	30.7	100.5	69.0	0.8	41.0	110.8	0.0	0.0	△ 10.3	△ 10.3
その他部門	事務職員	6.0		2.7	8.7	7.0		4.5	11.5	△ 1.0	0.0	△ 1.8	△ 2.8
	社会福祉士	2.0			2.0	2.0			2.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	管理栄養士	1.0		1.8	2.8	1.0		0.9	1.9	0.0	0.0	0.9	0.9
	調理員			6.3	6.3			9.1	9.1	0.0	0.0	△ 2.8	△ 2.8
	保清職員			1.0	1.0			1.1	1.1	0.0	0.0	△ 0.1	△ 0.1
	小計	9.0	0.0	11.8	20.8	10.0	0.0	15.6	25.6	△ 1.0	0.0	△ 3.8	△ 4.8
計	78.0	0.8	42.5	121.3	79.0	0.8	56.6	136.4	△ 1.0	0.0	△ 14.1	△ 15.1	

2. 工事及び固定資産購入

(1) 改良工事の概況

工 事 名	本 年 度 施 工 内 容	本年度工事費	着工年月日	竣工年月日
該当事項無し				

(2) 保存工事の概況

件 名	本 年 度 施 工 内 容	本年度工事費	着工年月日	竣工年月日
該当事項無し				

(3) 固定資産購入の概況

契 約 年 月 日	購 入 金 額	件 名	備 考
R2.4.1	2,196,700 円	火災受信機	

### 3. 業 務

#### (1) 業 務 量

区 分		令和2年度		令和元年度		年度比較	
		年 延 数	1 日 平 均	年 延 数	1 日 平 均	増 減	増減率 (%)
入       院	内 科	9,143	25.0	11,500	31.4	△ 2,357	△ 20.5
	外 科	910	2.5	1,248	3.4	△ 338	△ 27.1
	整 形 外 科	2,433	6.7	4,369	11.9	△ 1,936	△ 44.3
	耳 鼻 咽 喉 科	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	泌 尿 器 科	43	0.1	174	0.5	△ 131	△ 75.3
	透 析 セ ン タ ー	1,559	4.3	1,541	4.2	18	1.2
	小 計	14,088	38.6	18,832	51.4	△ 4,744	△ 25.2
	年 延 病 床 数	44,530 床		44,652 床			
	病 床 利 用 率	31.6 %		42.2 %			
外     来	内 科	21,530	80.0	23,423	87.7	△ 1,893	△ 8.1
	外 科	2,353	8.7	3,073	11.5	△ 720	△ 23.4
	整 形 外 科	6,254	23.2	10,657	39.9	△ 4,403	△ 41.3
	耳 鼻 咽 喉 科	2,182	8.1	2,795	10.5	△ 613	△ 21.9
	泌 尿 器 科	6,121	22.8	6,875	25.7	△ 754	△ 11.0
	透 析 セ ン タ ー	6,344	23.6	7,606	28.5	△ 1,262	△ 16.6
	小 計	44,784	166.5	54,429	203.9	△ 9,645	△ 17.7
総 計	58,872	205.1	73,261	255.2	△ 14,389	△ 19.6	
手 術 件 数	124	0.5	201	0.8	△ 77	△ 38.3	
検 査 件 数	62,990	234.2	72,672	272.2	△ 9,682	△ 13.3	
処 方 箋 枚 数	39,012	145.0	48,039	179.9	△ 9,027	△ 18.8	
放 射 線 件 数	14,205	52.8	14,444	54.1	△ 239	△ 1.7	

## (2) 事業収入に関する事項

(単位 円)

科 目	金 額		対前年度 増減 (△)	備 考
	令和2年度	令和元年度		
病院事業収益	2,362,125,166	1,854,575,795	507,549,371	
・医業収益	1,465,341,805	1,689,839,082	△ 224,497,277	
入院収益	496,155,554	629,313,551	△ 133,157,997	
外来収益	884,272,364	965,203,100	△ 80,930,736	
他会計負担金	49,973,000	48,659,000	1,314,000	
その他医業収益	34,940,887	46,663,431	△ 11,722,544	
・医業外収益	192,397,522	164,696,713	27,700,809	
受取利息	0	0	0	
他会計補助金	41,917,000	47,710,000	△ 5,793,000	
負担金交付金	35,523,000	59,027,000	△ 23,504,000	
補助金	64,214,000	0	64,214,000	
患者外給食収益	350,864	851,392	△ 500,528	
長期前受金戻入	45,989,245	50,406,143	△ 4,416,898	
その他医業外収益	4,403,413	6,702,178	△ 2,298,765	
・特別利益	704,385,839	40,000	704,345,839	
特別利益	704,385,839	40,000	704,345,839	

## (3) 事業費に関する事項

(単位 円)

科 目	金 額		対前年度 増減 (△)	備 考
	令和2年度	令和元年度		
病院事業費用	1,795,965,698	1,993,826,557	△ 197,860,859	
・医業費用	1,715,770,292	1,913,731,184	△ 197,960,892	
給与費	918,760,689	1,020,046,686	△ 101,285,997	
材料費	442,912,771	510,077,622	△ 67,164,851	
経費	287,725,886	308,524,850	△ 20,798,964	
減価償却費	65,479,889	72,138,395	△ 6,658,506	
資産減耗費	0	0	0	
研究研修費	891,057	2,943,631	△ 2,052,574	
・医業外費用	74,690,562	76,247,537	△ 1,556,975	
支払利息及び企業債取扱諸費	10,165,693	10,383,026	△ 217,333	
患者外給食材料費	138,246	502,815	△ 364,569	
市民公開講座費	0	0	0	
雑損失	64,386,623	65,361,696	△ 975,073	
・特別損失	5,504,844	3,847,836	1,657,008	
特別損失	5,504,844	3,847,836	1,657,008	

#### 4. 会 計

##### (1) 重要契約の要旨

(単位 円)

契約年月日	契約金額	契 約 内 容	備 考
R2.4.1	2,196,700	火災受信機	

##### (2) 棚卸資産の状況

(単位 円)

区 分	前年度末 貯 蔵 品	本年度購入 貯 蔵 品	棚 卸 資 産 減 耗 費	本年度払出 貯 蔵 品	本年度末 貯 蔵 品
薬 品	8,483,183	371,869,874	0	377,360,434	2,992,623
診 療 材 料	5,193,762	51,564,556	0	55,787,437	970,881
合 計	13,676,945	423,434,430	0	433,147,871	3,963,504

##### (3) 企業債の状況

(単位 円)

区 分	前年度末借入額	当年度借入額	当年度償還額	未償還残高
企 業 債	487,624,300	0	94,451,006	393,173,294

##### (4) 一時借入金の状況

(単位 円)

区 分	前年度末借入額	当年度借入累計額	当年度返済累計額	借入残高
一 時 借 入 金	385,087,266	1,390,710,037	1,775,797,303	0

##### (5) 一般会計等繰入金の状況

一般会計より基準内繰入金170,000千円、基準外繰入金700,000千円、特別会計国民健康保険事業より11,554千円、総額881,554千円の繰入を受けた。

##### (6) 補助金の状況

新型コロナウイルス感染拡大関連補助金として、国庫補助金11,962千円、県補助金51,252千円、その他補助金1,000千円、総額64,214千円の補助金を受けた。

《 参 考 》

受 入 資 金

1. 医業収益＝入院収益＋外来収益＋その他医業収益
2. 医業外収益＝受取利息配当金＋患者外給食収益＋その他医業外収益
3. 特別利益＝過年度損益修正益＋基準外繰入金
4. 企業債＝建設改良等の事業に要する資金に充てるための借入金
5. 負担金交付金＝企業債償還に係る一般会計からの繰入金等
6. 一時借入金＝短期借入金
7. 繰越金＝前年度からの繰越金
8. 前年度未収金＝前年度以前の収入調定に係る収入
9. その他収入金＝その他の収入金

支 払 資 金

1. 医業費用＝給与費＋材料費＋経費＋研究研修費
2. 医業外費用＝支払利息及び企業債取扱諸費＋患者外給食材料費  
＋市民公開講座費＋消費税
3. 特別損失＝過年度損益修正損＋その他特別損失
4. 建設改良費＝器械備品等購入費
5. 企業債償還金＝企業債の元金償還に係る支払金
6. 貯蔵品＝薬品費＋診療材料費
7. 前年度未払金＝前年度の費用に係る支払金
8. 一時借入金返済＝短期借入金返済に係る支払金
9. その他支払金＝その他の支払金



## 注記

### I 重要な会計方針

平成26年度より、改正後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表を作成している。

#### 1 固定資産の減価償却の方法

定額法による。

・主な耐用年数

建物	8年～50年
構築物	5年～40年
器械及び備品	4年～20年
車輛運搬具	4年～5年

#### 2 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

病院事業会計は、退職手当組合に加入しており、一般会計を通じて、当該組合に掛金を拠出している。また、病院事業会計の負担金については、一般会計との取り決めにより、病院事業会計が一般会計に対して負担金を拠出して以降の追加的負担は発生しないこととなっているため、病院事業会計においては退職給付引当金を計上せず、拠出時に費用処理を行っている。

##### (2) 賞与引当金及び法定福利引当金

例年であれば、職員の期末手当及び勤勉手当の支給及びこれらに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込み額に基づき、当年度の負担に属する金額（12月～3月までの4ヶ月分）を計上しているが、当会計が今年度末で閉鎖することにより計上していない。

##### (3) 貸倒引当金

個別に債権回収の可能性を検討し、今後見込まれる債権の不納欠損による損失額（回収不能見込額）を計上している。

#### 3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は期末一括税抜方式による。

### II その他の注記

#### 新会計基準移行に係る経過措置

##### (1) 修繕引当金に関する経過措置

平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩した。

##### (2) みなし償却制度廃止に伴う経過措置

平成26年3月31日以前における償却資産の取得又は改良に充てるため補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成26年3月31日以前に取得又は改良した資産で、取得又は改良した資産との対応関係を個別的に把握できる資産を除いたすべての資産（ただし、補助金等を充てずに取得又は改良したことが明らかでない資産は除く。）を対象とした按分等の方法を用いて合理的に整理している。